

伝えたい 愛のひびき



声に出して言う人もいます
手話で伝える人もいます
でも、いちばんは
ギュッと抱きしめてアイ・ラブ・ユー!

世界で初めて、ろう者と聴者の監督二人が共同演出した笑いと涙の感動作

アイ・ラブ・ユー



監督 大澤 豊
撮影監督 米内山明宏

監修 岡崎宏三
制作 映画「アイ・ラブ・ユー」製作上映委員会
ごぶしプロダクション
佐々木裕二
川崎多津也
岡崎由紀子
(「アイ・ラブ・ユー」ひくまの出版刊)

音楽監修 堀江謙一
監製 衛星劇場
静岡県
静岡県

出演
佐藤麻子
丸山裕司
山本真生
本田 牧
諏訪三千男
スワロー 天池芳美
演田善吉
助監督 佐々木雅人
製作担当 妹尾映美子
監製 静岡県豊田町
ひくまの出版
ゆきの里芸術座
日本ろう者劇団
サトルサトホル
イメルンサトホル
ワルドバオニ三手話・企画室
協同組合 全国映画センター
「アイ・ラブ・ユー」製作上映委員会

出演
忍足亜希子
(第四主演作也)
田中 実
岡崎 愛
不破 万作
西村 知美
高野 幸子
関 千里
植村 梨奈
砂田 アトム
久保 明
高田 敏江
新 克利
根岸 季衣
五十嵐 めぐみ
真実 一路
八木 小織
多々良 純
本宮 泰風
あき 竹城
穴戸 開
黒柳 徹子



国際文化振興基金助成事業

I LOVE YOU

アイ・ラヴ・ユー

原作 岡崎由紀子(「ひくまの出版」刊)

解説

聴者の大澤豊監督とろう者の米内山明宏監督が世界で初めて、共同演出をする画期的作品だ。

物語は、笑いがいっぱい、ちょっぴりほろりとして、感動的幕切れで終る、素晴らしい作品です。

ろう者役は全員ろう者が演じ、聴者の役者がサポートするという、今までにない配役・演技・演出で話題の映画である。

スタッフは「GAMA・月桃の花」「遙かなる甲子園」の監督、大澤豊。ろう者の監督は日本ろう者劇団の代表で、「真夏の夜の夢」や「鏡の月の庭園(美女と野獣)」を演出している米内山明宏。撮影監督は数多くの名作を手掛けた岡崎宏三。「華麗なる一族」「恍惚の人」「GAMA・月桃の花」、その他多くの話題作を撮影している。脚本は新進の岡崎由紀子、この作品の原作者でもある。今回の最大の話題は映画音楽である。ろう者音楽の第一人者佐藤慶子が担当している。その上に「アイ・ラヴ・ユー」の主題歌を稲垣潤一が歌い、音楽監修にも加わり、ぜいたくな音楽構成である。

華やかな話題のキャスト陣

アメリカのアカデミー女優、マリー・マトリンをめざし、日本初のろう者女優誕生となる主演女優は、日本全国のろう者の中から募集し、オーディションを行った結果、朝子役に昭和45年6月10日生まれで横浜市に在住の忍足亜希子さんに決定した。

愛ちゃん役もオーディションの結果、東京児童劇団所属、平成元年5月25日生まれの岡崎愛ちゃんに決定した。

夫の隆一役には、「月光の夏」で主役を演じた田中実、演技の方も最近めきめき腕をあげ人気も上昇している。

バントタイム役者で唯一の聴者役でろう者劇団に入り活躍する森田役には不破万作。ベテラン、若手と主演をもちたてる役者陣には多々良純、久保明、新克利、高田敏江、あき竹城、根岸季衣、五十嵐めぐみ、穴戸開、本宮泰風、西村知美、八木小織ほか話題の俳優が顔をならべる。さらに、この映画での注目は高野幸子、砂田アトム、植村梨奈、関千里など、ろう者俳優の活躍です。そして、ろう者劇団の理事長に黒柳徹子も加わって豪華な顔ぶれで楽しめる。

キャスト
おしだり
忍足亜希子
(第一回主演作品)

黒柳徹子
中央開
本宮泰風
西村知美
不破万作
岡崎愛実
田中実

映画「アイ・ラヴ・ユー」ホームページアドレス <http://member.nifty.ne.jp/kobushi-pro>

物語

ここは静岡県豊田町の郊外一。

ろう者の水越朝子(31)は、聴者の消防士の夫・隆一(33)と、おませな小学三年生の娘・愛と三人で、平凡ながら幸せな生活を送っていた。

ある日、思いがけないことが起こった。愛が、学校でいじめられているというのである。いじめっ子は、朝子と愛が手話で話しているのを見たく、「お前のかあちゃん、変な奴!」と、愛をからかっていたのである。

朝子は自分が原因でいじめられていることを知ってショックを受ける。愛の悩みを、どのようにしてやわらげられるだろうか。隆一とも、真剣に話をした。朝子は元来、前向きに生きる明るい性格だったので、自分が一生懸命生きてい姿を見せることで、愛も強い子に育っていくのではないかと期待した。そのため昔、ろう学校時代の演劇部で一緒だった友人の勝子がいるろう者劇団に入ることを決意した。だが、次々と問題がおきていく。……楽しいことも苦しいことも……。さて、結末は?



面白く楽しい映画作りを通し、誤解やうそを取り除く、 ちょ～ユニークな作品にマスコミの取材攻勢

あるとき、ろう者と聴者が話をした。

そして聴者が言った。

「あなたたちろう者がつくった映画は、どうも面白くない!」と。

ろう者が言い返した。

「でしょ。わたしたちも聴者がつくった映画は、あまり面白くとは思えないのです」

「じゃ、ろう者と聴者がお互い対等平等の立場で一つ、面白い映画をつくりましょう」両者は、意気投合した。一月三日の朝日新聞・家庭欄で映画「アイ・ラヴ・ユー」が「ろう者と聴者が共同で映画作り」という記事が掲載され、話題の注目作品になった。

子役応募を兼ねて製作発表を行ったところ、

静岡新聞、中日新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、テレビもNHK、静岡放送、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビなどが取材。

応募者も五百人をこえる盛況だった。

NHKやテレビ朝日、フジテレビのニュースジャパンで特集され女性誌 ヴォーグ、ウィズ、マイン、女性自身、週間女性などで主演女優 忍足亜希子に取材が殺到。

華麗な映画として注目されている。

ドーン・シネマクラブ 第26回(1月)上映作品

平成12年 1月15日(土)

会場 **ドーンセンター ホール(7F)** 定員 各500人

1回目上映 14:00～

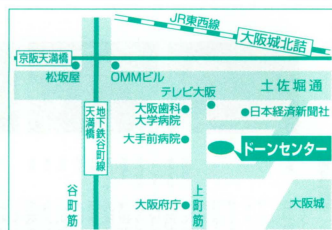
2回目トーク 17:45～18:15 主演の忍足亜希子さんと田上時子ドーンセンター事業担当コーディネーター(手話通訳あります)

上映 18:30～

大人:前売り券 1,200円・当日券 1,500円 子ども(小・中学生):前売り券 900円・当日券 1,000円

●問い合わせ・電話予約 ドーンセンター企画推進グループ ☎06-6910-8615●

主催:財団法人大阪府男女協働社会づくり財団



京阪天満橋駅・地下鉄谷町線天満橋駅1番出口から東へ徒歩約5分
JR東西線大阪城駅2号出入口から西へ徒歩約8分
市バス京阪東口からすぐ